



6がつのおたより

令和4年6月1日
北九州市小倉社会事業協会
高坊保育園 ☎952-7822

梅雨の時期が近づいてきました。雨の日には色々な雨音を聞いたり、雨上がりの虹を見つけたりして発見を楽しみ、晴れの日には思い切り体を動かして遊び、この季節ならではの『自然』を、子ども達が目や肌で感じられるようにしていきたいと思います。



今月の行事

- 日 (○) 歯科健診 (ゆり・ひまわり組)
※伊藤歯科クリニックの伊藤先生による健診です。
- 日 (○) 風水害訓練
- 日 (○) もりのいえ一日保育 (ひまわり組)
- 日 (○) 誕生会
- 日 (○) 避難訓練
- 日 (○) ~ ○日 (○) 保育参観週間
(ばら・ゆり・ひまわり組)
- 日 (○) 体操教室 (ゆり・ひまわり組)
- 日 (○) 体操教室 (ゆり・ひまわり組)

7月の行事予定

- 日 (○) 水遊び開き
- 日 (○) セタ
- 日 (○) 縁日ごっこ
※子どもと保育士で行います。
- 日 (○) 体操教室 (ゆり・ひまわり組)
- 日 (○) ~○日 保育参観週間
(たんぽぽ・れんげ・ちゅうりっぷ組)
- 日 (○) 体操教室 (ゆり・ひまわり組)



挑戦するって楽しいね

ひまわり組の子ども達が鉄棒で逆上がりに挑戦しています。「あともうすこしよ」「できるようになった！」と目をキラキラさせながら、どうやったらできるのか先生や友達と話したり、工夫したりしながら繰り返し楽しく取り組んでいます。それを見て小さなクラスの子も鉄棒にぶら下がり「できた」と挑戦する気持ちを持っています。

これからも子ども達がやりたいことを見つけ、それに向かって取り組もうとする思いに寄り添い、応援していきたいと思っています。



今月の保健情報

鼻水のはなし



季節の変わり目やアレルギーなどにより、子どもは鼻水が出やすくなります。鼻水の他に、発熱、喉の痛み、食欲不振、黄色や緑色の粘り気のある鼻水が続くなどの症状があれば病院で診てもらいましょう。

どうして鼻水が出るの？

鼻水は体を守るために必要なもので、鼻や喉に付いたウイルスを排除するために出るものです。また、炎症を起こした鼻の粘膜を守る役目もあります。

小さい子はこまめに吸い取って！

まだじょうずに鼻をかめない子は、ティッシュでこまめに拭いてあげたり、鼻水吸引器などを使って吸い取ってあげたりしましょう。また、頻繁に鼻水を拭いていると、鼻の下の皮膚が赤くただれてくるので、その場合は炎症を抑える軟膏を塗ってあげましょう。

鼻がかめるようになったら…

- 自分で鼻をかめるようになってきたら、片方ずつ、軽くかむように習慣付けましょう。強くかむと、耳を痛めてしまったり、炎症がひどくなったりすることがあります。
- また、鼻が詰まっていたり鼻水が出ない時は、水分をこまめにとり、部屋の湿度を調節しましょう。

